

Tel・fax:06-6704-7180 携帯メール: zushohi@k.vodafone.ne.jp

あなたが子どもに伝えたいメッセージは？

勤務校のPTA新聞の特集で、教職員の学年別・職種別写真とともに、「子どもたちに伝えたいメッセージ」を1人ひとり紹介しています。あなたなら、どんなメッセージを子どもに伝えたいですか？一度ご自分で考えて、書き込んでみてください。

新聞を見ていると、それぞれの先生の人生観・教育観、信条などが浮かび上がるようでおもしろいです。「言いたいことは、ハッキリ言おう。やりたいことは、一生懸命やろう。」と書かれた先生は、日ごろからハキハキした、めりはりのある先生です。いつもやさしいある先生は、「『ありがとう』を言える人のまわりには、『ありがとう』の花がたくさん咲いている。」というメッセージ。中国にルーツを持つ子どもたちの民族学級の老師は、「小さい頃から、お互いの文化を知り、理解し合うことが、世界の平和にもつながると信じています。」と書かれていて納得です。「楽しく学ぼう」とは、さすが仮説サークルに所属する先生のメッセージでした。中には、言ってることと、実際やってることとはちょっと違うでえ（！？）と思わずツッコミを入れたいくなるのもあり、それもまた楽しいです。

ところで私のメッセージを紹介しましょう。「①生きていることこそ素晴らしい。②あきらめないで、最後までやりとげよう。」の2つです。一つ目は、かつて切迫早産で妻が入院し、長期の安静の末に娘が無事生まれたとき実感したことです。二つ目は、ずいぶん前から自覚していた私のモットーです。ただ注釈が必要で、何でもあきらめるな、でなく、子どもたちに言うときには「値打ちのあること・やらなければならないことは」ということを付け加えています。ものによっては、さっさとあきらめた方がいいのこともありますね。

会員の皆さんそれぞれのメッセージ、口ぐせを集めると面白いだろうと思いました。学力研らしく、結構バライティーに富んだものになりそうです。

つながり合い、学び合って

学力研の「先生のための学校」第4期の受講生募集をしています。今期は、久保校長の算数・ノート指導・学級づくり高学年、宮川講師の学級づくり低学年、深沢講師の授業づくり、岸本講師の発達に課題を持つ子の学力づくりなど、新しい提起がてんこ盛りです。講座で学び、自分の学級でやってみてまとめ、発表しアドバイスを受ける、そのサイクルが教育的力量を高めます。9月11日（土）開講です。お申し込みお待ちしております。

毎月はちょっと、という方のために、今年初めて「プレ先生のための学校講座」を企画しました。2学期の直前、8月29日（日）午後1時半～大阪駅前第2ビル6階です。深沢講師の「教師力を高める」、久保校長の「ノート指導はこれだ！」の豪華2本立て。これはだれでも参加いただけます。お誘いあわせの上ご参加ください。ただし、先着55名で締め切りですので、お早めにお申し込みください。

先日の全国大会で新しく会員になられたみなさん、学力研には、この「広場」や「学校」、各種講座、各地のサークルなどとともにメーリングリストなどつながりあえるものがいっぱいあります。ともにつながり合い、学び合いましょう。ごいっしょに、学力づくりで日本の教育を変えるために楽しくがんばりましょう。

研究局だより

金井 敬之

●大阪城七夕駅伝

7月4日（先月の学力研ニュースの発送作業の翌日です）に、駅伝レースに参加しました。チームの4人が、大阪城公園のコースを3キロずつ走り、襷を繋ぎます。七夕に因んで、チームには女性ランナーが必ず1名いなければならないというルールです。今回は、学力研の仲間と走りました。1区は長年学力研の会計をしていただいている川崎さんです。2区はこのニュースの編集長の川岸さん。3区は同じ編集長の根無さん。そして4区、アンカーは研究局のぼくです。ぼくは昨年秋に、三浦しをんの「風が強く吹いている」の本を読み、この4人のメンバーで走りたい、大好きなメンバーと襷を繋ぎたいと思っていました。（4人中3人は「風強」を読んでいて、チーム名も小説から「青竹クラブ」にしました。ぼくはハイジ役をしたかったのです）

レースは午後5時30分にスタートし、4人とも自己ベストに近いタイムで、襷を繋ぐことができました。総合順位はともかく、襷を繋ぐ連帯感は想像以上で、楽しく幸せな時間でした。天王寺の石焼きのお店での打ち上げも楽しく、おいしいお酒と料理を堪能しました。本当に至福の時間を過ごすことができました。来年も出ましようかと約束をしました。

●研究授業

7月7日に市内の算数部で研究授業をしました。必ずしも上手な授業ではありませんでしたが（情けないけど）、子どもたちは頑張ってくれました。（あえて「くれました」と書いています）ずっと授業者でいたいというこだわりと誇りです。

学力研最新情報

事務局長 岸本 ひとみ

継続手続きをお願いします

この広場がお手元に届くのはお盆でしょうか。学力研は8月からが新年度です。ですから、この広場が2010年度第1号ということになるのです。夏の大会で継続手続きをしてくださった方、そして新しく会員になって下さった方、ありがとうございました。また、今回残念ながら大会参加を見送られた方、今月から振込用紙を同送しています。少し時間に余裕のある夏休みの間に継続手続きをお願いします。会員の方からお預かりした年会費が運営を支えます。会員になっていただくことが、私たち学力研の願いである「すべての子どもに確かな学力を」を実現することにつながります。

振込の方法は

- ①お近くの郵便局の窓口で振込用紙を使う。
- ② " " のATMで振り込む。（手数料は郵便局のATMが一番安い。）
- ③コンビニや他の金融機関からでもゆうちょ銀行の下記口座に振り込みいただくこともできます。 ★他行、コンビニなど利用の方★
ゆうちょ銀行（金融機関コード9900）
店番 099 店名 ○九九店 当座 0319769

おたずねは 学力研 HP <http://gakuryoku.info/> mail: info58@gakuryoku.info
学力研事務局：TEL & fax 079-426-5133（ふだんは fax の方が確実です。）
または 岸本ひとみ個人アドレス: kira_h58@ybb.ne.jp をお願いします。